

### 過電流継電器 形K2CA-Dシリーズ 生産終了のお知らせ

#### 生産終了商品

過電流継電器

形K2CA-DOシリーズ  
形K2CA-DO3シリーズ



#### 推奨代替商品

デジタル型過電流継電器

形K2OC-ACN  
形K2OC-AVN

#### ■最終受注年月

2019年3月末

#### ■最終出荷年月

2019年6月末

#### ■推奨代替商品をご利用いただいた場合の注意点

- ・従来機種が丸胴埋め込み形のR2ケースのみ形状互換となります。  
(F4ケース、D2ケースの代替はございませんのでR2ケースでご検討願います。)
- ・形K2OCには英文銘板仕様はありません。
- ・形K2OCの限時要素時間整定目盛は0.25-0.5-1-1.5-2-2.5-3-3.5-4-5-6-7-8-9-10-20のため  
形K2CA-D□L1-□(限時要素時間整定目盛:16-32)、形K2CA-D□L2-□(限時要素時間整定目盛:32-64)から  
置き換えする場合、限時整定目盛は20でご検討願います。
- ・端子ねじサイズはM4→M3.5になっていますが、M4丸端子は装着可能です。

#### ■生産終了商品との相違点

推奨代替商品形式	本体の色	外形寸法	配線接続	取付寸法	定格性能	動作特性	操作方法
形K2OC-ACN	◎	△	○	△	○	○	×
形K2OC-AVN	◎	△	○	△	○	○	×

◎：互換

○：ほとんど変更ありません／相似性の高い変更

△：一部の機種のみ互換性なし

×：変更大

—：該当する仕様がありません

## ■生産終了商品と推奨代替商品

生産終了商品	推奨代替商品	標準価格(¥)
形K2CA-DO-D2	形K2OC-ACN	29,500
形K2CA-DO-F4	形K2OC-ACN	29,500
形K2CA-DO-R2	形K2OC-ACN	29,500
形K2CA-DO-R2(E)	形K2OC-ACN	29,500
形K2CA-DO3-D2	形K2OC-AVN	29,500
形K2CA-DO3-D2 (E)	形K2OC-AVN	29,500
形K2CA-DO3-F4	形K2OC-AVN	29,500
形K2CA-DO3-R2	形K2OC-AVN	29,500
形K2CA-DO3-R2 (E)	形K2OC-AVN	29,500
形K2CA-DO3L1-D2	形K2OC-AVN	29,500
形K2CA-DO3L1-F4	形K2OC-AVN	29,500
形K2CA-DO3L1-R2	形K2OC-AVN	29,500
形K2CA-DO3L2-D2	形K2OC-AVN	29,500
形K2CA-DO3L2-F4	形K2OC-AVN	29,500
形K2CA-DO3L2-R2	形K2OC-AVN	29,500
形K2CA-DOL1-F4	形K2OC-ACN	29,500
形K2CA-DOL1-R2	形K2OC-ACN	29,500
形K2CA-DOL2-F4	形K2OC-ACN	29,500
形K2CA-DOL2-R2	形K2OC-ACN	29,500

■本体の色

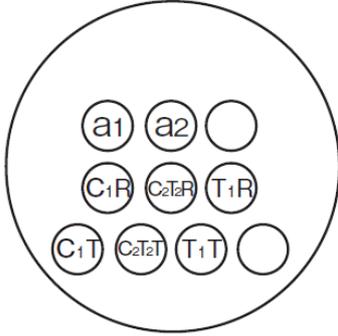
<p>生産終了商品 形K2CA-DOシリーズ 形K2CA-DO3シリーズ</p>	<p>推奨代替商品 形K20C-ACN 形K20C-AVN</p>
<p>マンセルN1.5(黒)</p> 	<p>マンセルN1.5(黒)</p> 

■端子配置／配線接続

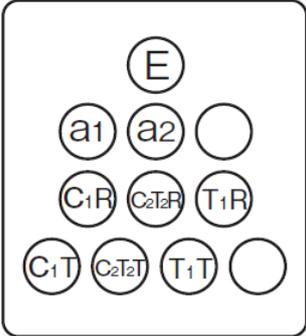
生産終了商品  
形K2CA-DOシリーズ

端子配列

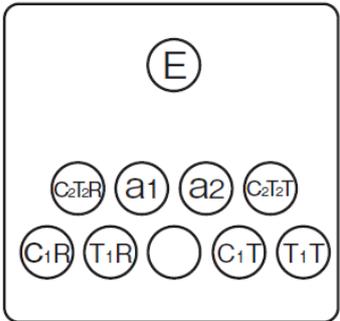
R2ケース



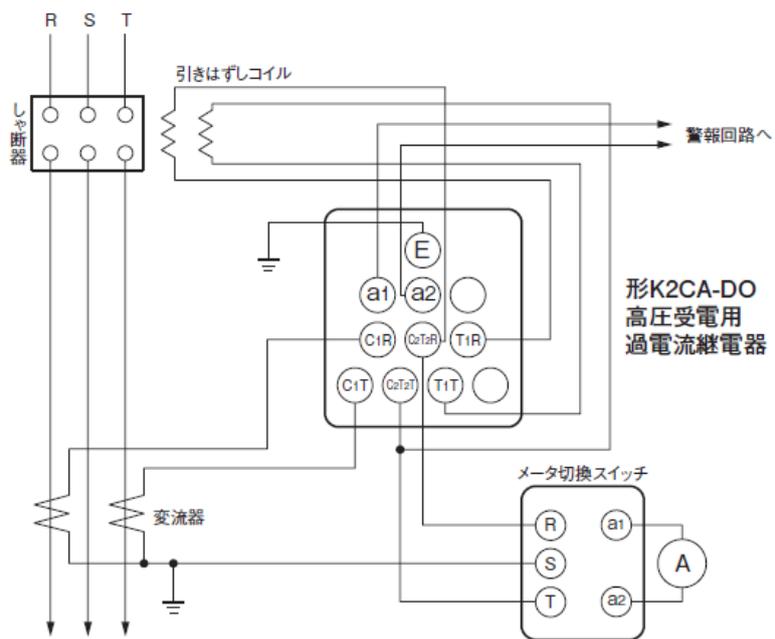
F4ケース



D2ケース



外部接続例



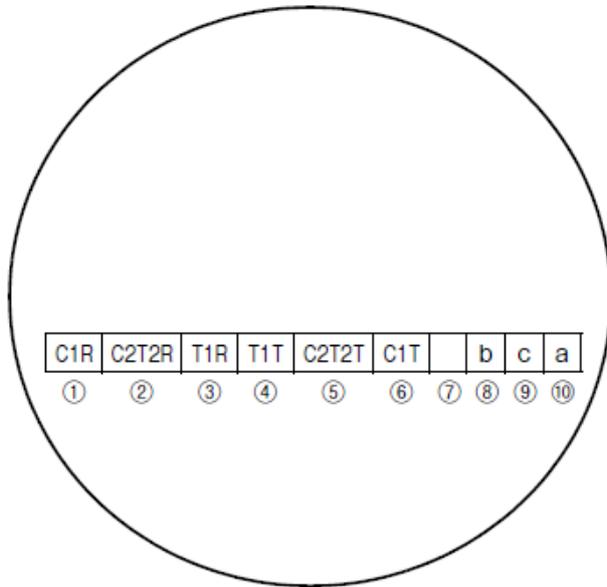
形K2CA-DO  
高圧受電用  
過電流継電器

■端子配置／配線接続（つづき）

推奨代替商品  
形K20C-ACN

端子配列

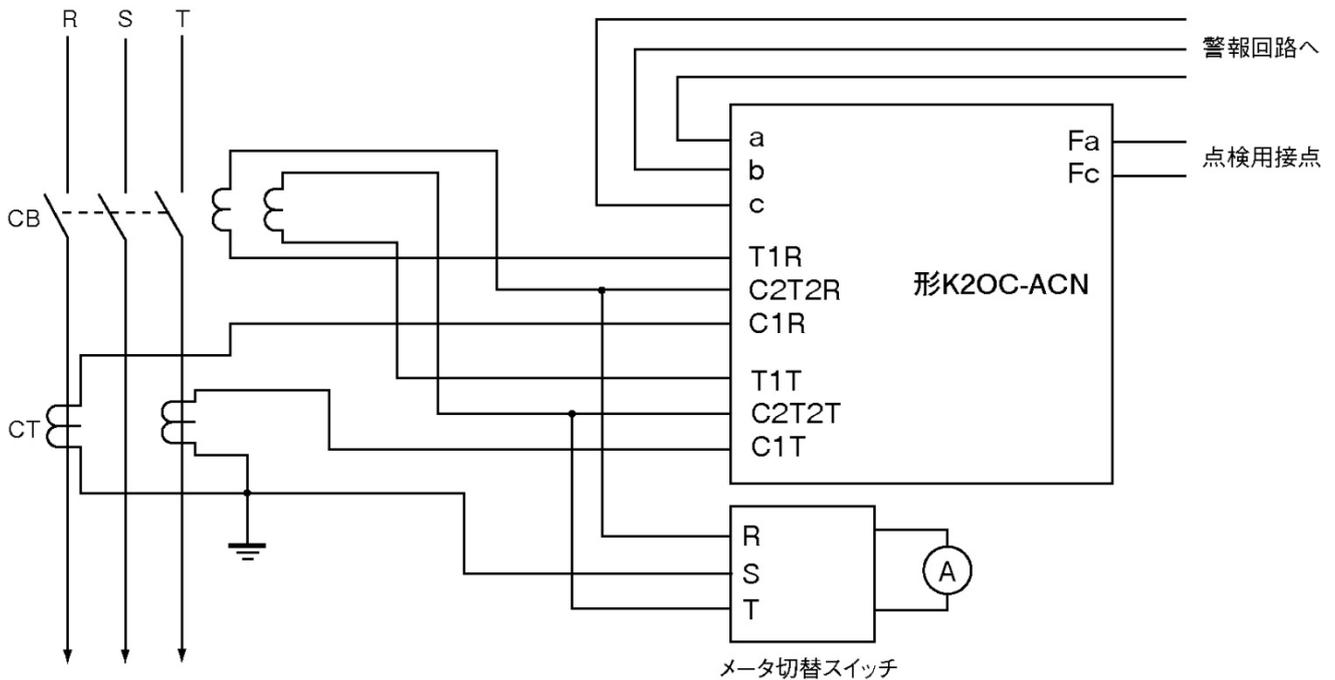
R2ケース



No.	形K20C-ACN	
①	C1R	電流入力R
②	C2T2R	トリップ用接点b
③	T1R	電流入力R
④	T1T	電流入力T
⑤	C2T2T	トリップ用接点b
⑥	C1T	電流入力T
⑦		空き
⑧	b	警報用接点出力
⑨	c	警報用接点出力
⑩	a	警報用接点出力

※F4ケース、D2ケースはありません

外部接続例



## ■端子配置置き換え表

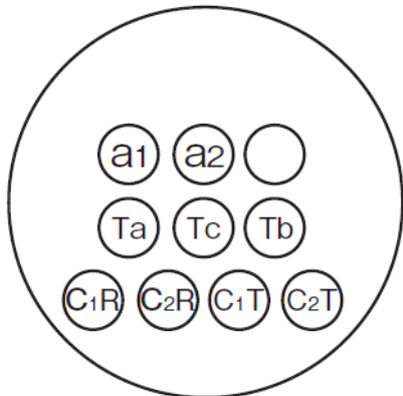
形式	形K2CA-DOシリーズ			形K2OC-ACN
	R2ケース	F4ケース	D2ケース	R2ケース
アース端子	—	E	E	—
電流入力R	C1R	C1R	C1R	C1R
電流入力R	T1R	T1R	T1R	T1R
電流入力T	T1T	T1T	T1T	T1T
電流入力T	C1T	C1T	C1T	C1T
トリップ用接点b	C2T2T	C2T2T	C2T2T	C2T2T
トリップ用接点b	C2T2R	C2T2R	C2T2R	C2T2R
警報用接点	—	—	—	b
警報用接点	a1	a1	a1	c
警報用接点	a2	a2	a2	a

■端子配置／配線接続

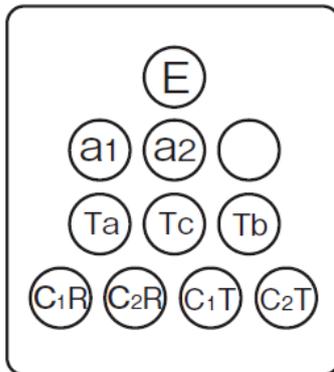
生産終了商品  
形K2CA-DO3シリーズ

端子配列

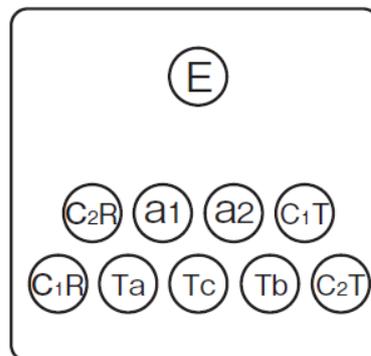
R2ケース



F4ケース

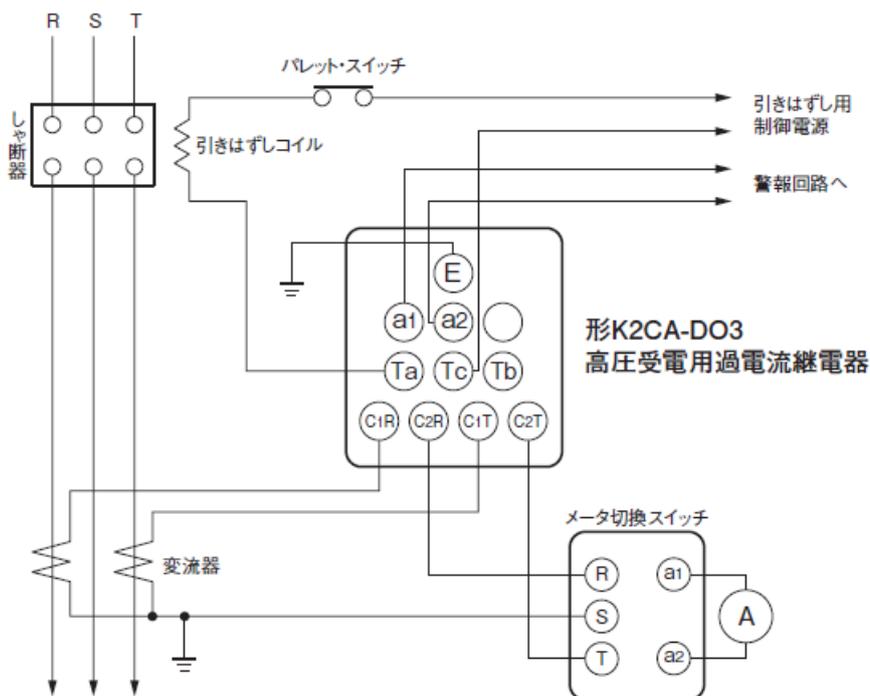


D2ケース



外部接続例

●電圧引きはずし

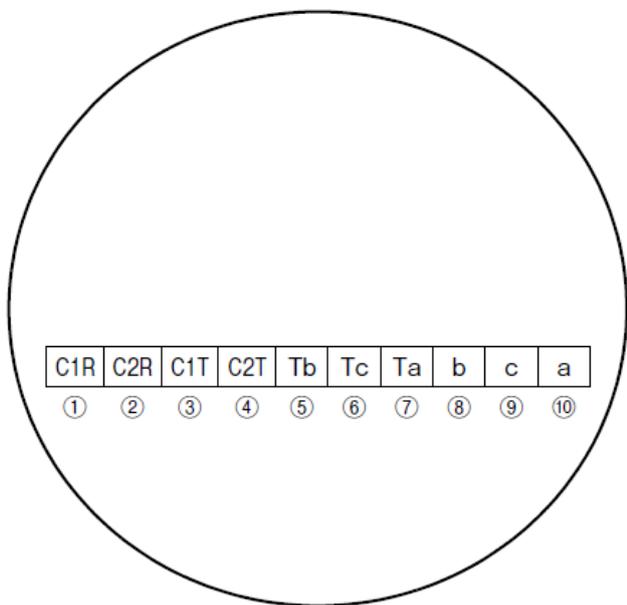


■端子配置／配線接続（つづき）

推奨代替商品  
形K20C-AVN

端子配列

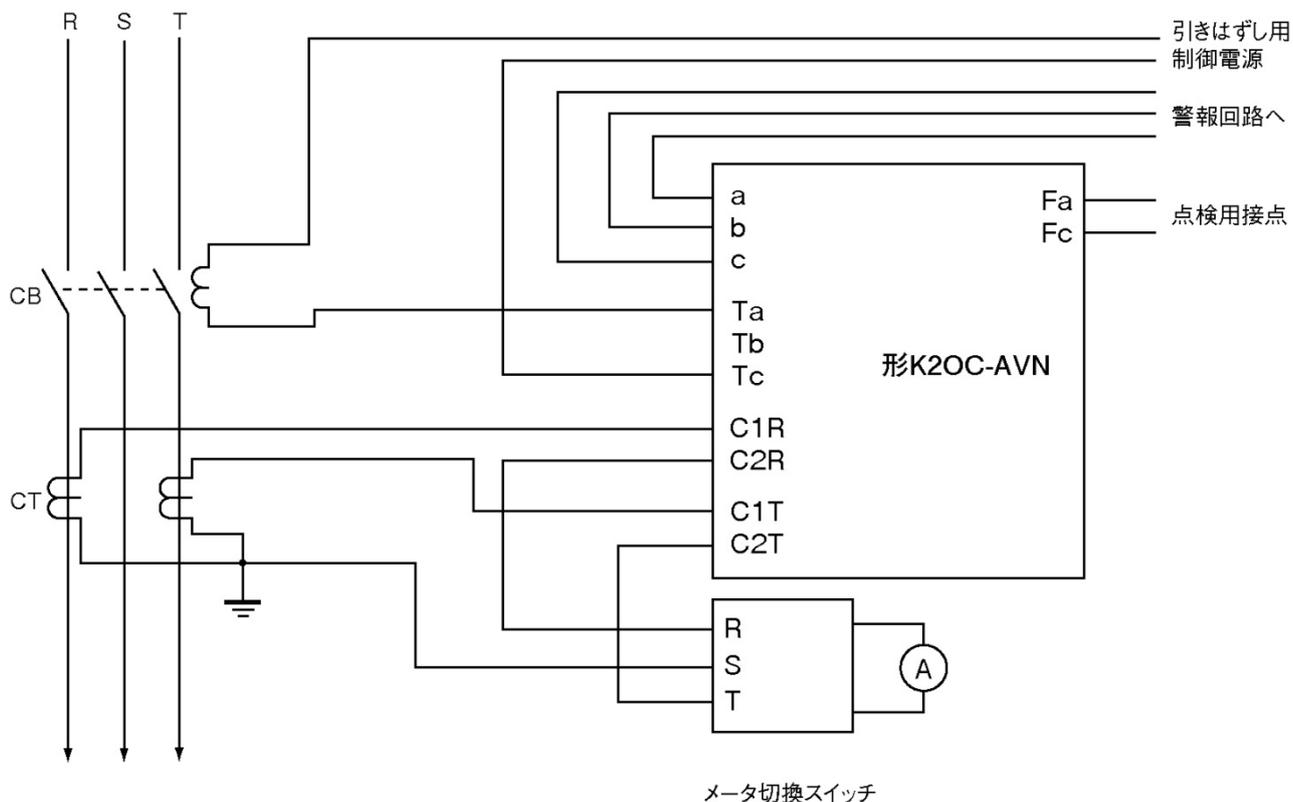
R2ケース



No.	形K20C-AVN	
①	C1R	電流入力R
②	C2R	電流入力R
③	C1T	電流入力T
④	C2T	電流入力T
⑤	Tb	トリップ用接点出力b
⑥	Tc	トリップ用接点出力c
⑦	Ta	トリップ用接点出力a
⑧	b	警報用接点出力
⑨	c	警報用接点出力
⑩	a	警報用接点出力

※F4ケース、D2ケースはありません

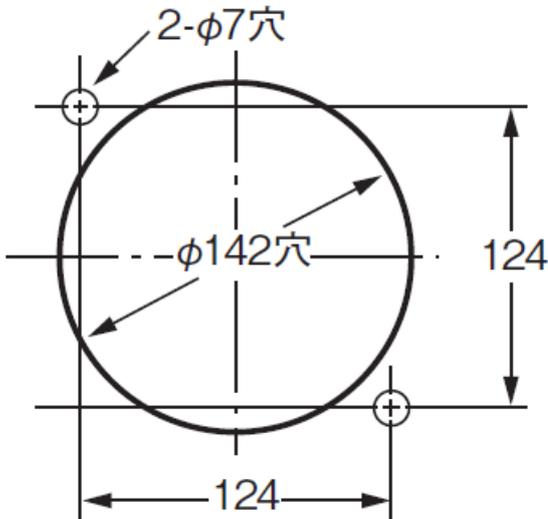
外部接続例



■端子配置置き換え表

形式	形K2CA-DO3シリーズ			形K2OC-AVN
	R2ケース	F4ケース	D2ケース	R2ケース
アース端子	—	E	E	—
警報用接点出力	a1	a1	a1	a
警報用接点出力	a2	a2	a2	c
警報用接点出力	—	—	—	b
電流入力R	C1R	C1R	C1R	C1R
電流入力R	C2R	C2R	C2R	C2R
電流入力T	C1T	C1T	C1T	C1T
電流入力T	C2T	C2T	C2T	C2T
トリップ用接点出力b	Tb	Tb	Tb	Tb
トリップ用接点出力c	Tc	Tc	Tc	Tc
トリップ用接点出力a	Ta	Ta	Ta	Ta

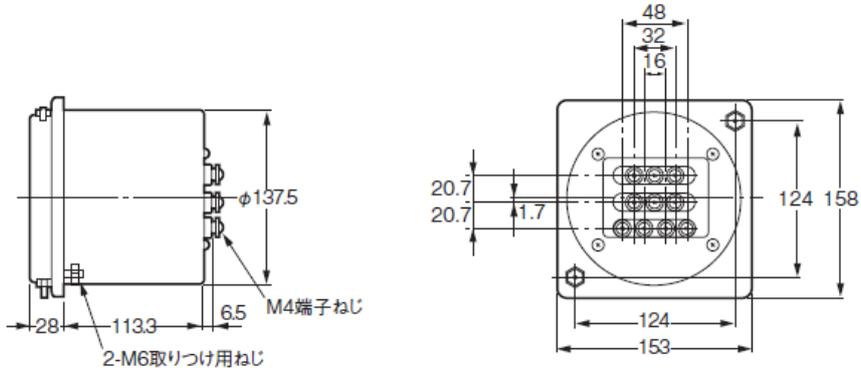
■取付寸法

生産終了商品 形K2CA-DOシリーズ 形K2CA-DO3シリーズ	推奨代替商品 形K2OC-ACN 形K2OC-AVN
<p>R2ケース ※推奨代替品にはF4ケース、D2ケースはありません</p>  <p>注. パネルの正面から見た図です。</p>	

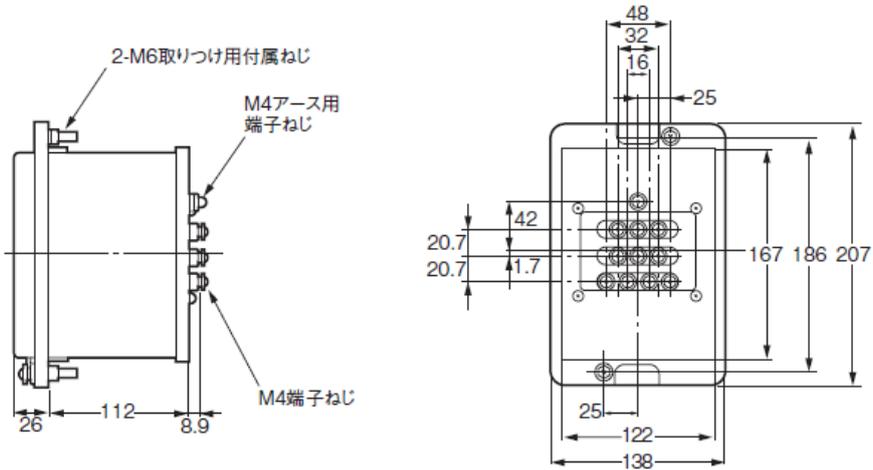
■外形寸法

生産終了商品  
形K2CA-DOシリーズ  
形K2CA-DO3シリーズ

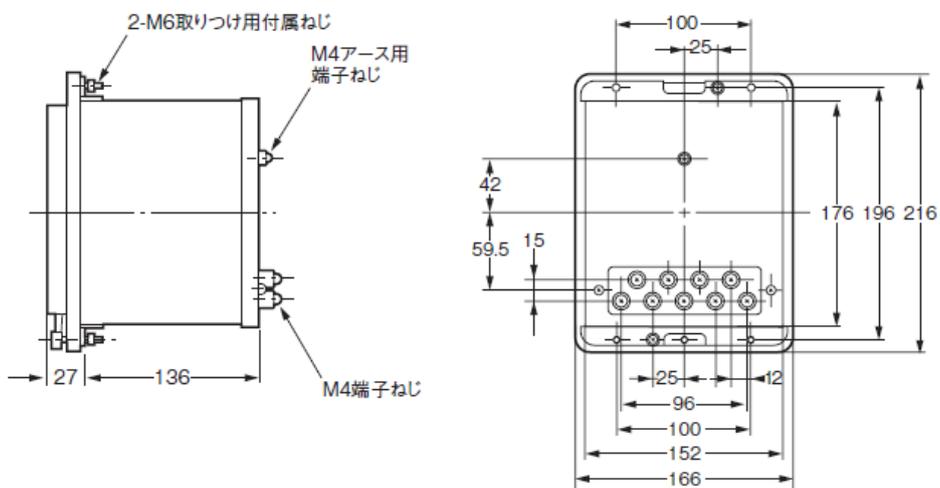
R2ケース



F4ケース



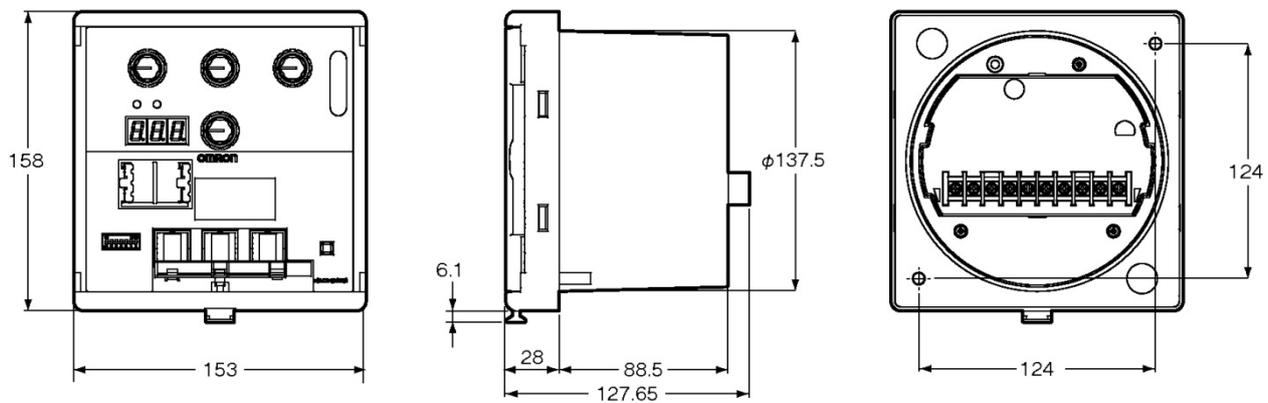
D2ケース



■外形寸法 (つづき)

推奨代替商品  
形K20C-ACN  
形K20C-AVN

R2ケース



※推奨代替品にはF4ケース、D2ケースはありません

■ 定格／性能

項目	生産終了商品 形K2CA-DOシリーズ 形K2CA-DO3シリーズ	推奨代替商品 形K2OC-ACN 形K2OC-AVN
回路構成と引きはなし方式	形K2CA-DO-□ 常時閉路接触式 変流器2次電流引きはなし 形K2CA-DO3-□ 単独接点1c 電圧・無電圧引きはなし	形K2OC-ACN 変流器2次電流引きはなし 形K2OC-AVN 電圧・無電圧・直流引きはなし
定格電流	5A	AC5A
定格周波数	50/60Hz(共用)	50/60Hz(ディップスイッチ選択)
電流整定範囲	限時要素: 3-3.5-4-4.5-5-6A(6タップ) 瞬時要素: 20-30-40-50-60A-除外(6タップ) 注: "除外"は瞬時要素の動作をロックするためのタップです。	限時要素: 3-3.5-4-4.5-5-6A(6タップ) 瞬時要素: ロック-10-15-20-25-30-40-50-60-80A(10タップ) 瞬時3段整定: 20-40-60-80% (設定ディップスイッチ切替)
動作時間	限時要素: 時間整定目盛 0.25-0.5-1-2-3-4-5-6-7-8-9-10(12タップ) 形K2CA-D□L1-□ 1-2-3-4-5-6-7-8-9-10-16-32 12タップ 形K2CA-D□L2-□ 1-2-3-4-5-6-7-8-9-10-32-64 12タップ	限時要素: 時間整定目盛 0.25-0.5-1-1.5-2-2.5-3-3.5-4-5-6-7-8-9-10-20(16タップ)
制御電源	入力と共用	入力と共用
定格消費VA	6VA/相	6.5VA/相(動作時 9VA/相)
接点容量	形K2CA-DO-□ (変流器2次電流引きはなし) AC12V 60A(CT2次電流) 100回 AC20V 100A(CT 2次電流) 2回  形K2CA-DO3-□ (電圧・無電圧引きはなし) 閉路 DC110V 15A L/R=0ms 100回 DC220V 10A L/R=0ms 100回 開路 DC110V 1A L/R=25ms 100回 AC220V 1A COSφ=0.1 100回	形K2OC-ACN (変流器2次電流引きはなし) AC12V 60A 100回 AC20V 100A 2回  形K2OC-AVN (電圧・無電圧・直流引きはなし) 閉路 DC110V 15A L/R=0ms 1000回 DC220V 10A L/R=0ms 1000回 開路 DC110V 0.3A L/R=0.7ms 1000回 AC220V 1A COSφ=0.1 1000回
警報接点	1a 接点 AC110V 7.5A COSφ=0.4 (最大 AC250V時 825VA) DC24V 5A L/R=7ms (最大DC125時 50W)	1c 接点 AC110V 7.5A COSφ=0.4 1000回 DC24V 5A L/R=7ms 1000回

■ 定格／性能 (つづき)

項目	生産終了商品 形K2CA-DOシリーズ 形K2CA-DO3シリーズ	推奨代替商品 形K2OC-ACN 形K2OC-AVN										
表示	始動表示(LED) 経過時間表示(LED) 動作表示器 トリップ(R相およびT相) 手動復帰式 瞬時 手動復帰式	表示範囲: 過電流:2.0~80A、 分解能:0.1A(2.0~9.9A)、1A(10~20A) 経過時間:0~100%、分解能:1% 表示精度: 過電流:±10%rdg±1digit LED表示: 電源:内部回路が正常なとき点灯(緑) 始動:入力電流が限時整定電流を超えた時 点灯(橙) 7セグ表示(数値表示) <table border="1" data-bbox="906 723 1465 958"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電流(A)</td> <td>入力電流を計測した表示 入力値が大きい相電流を表示</td> </tr> <tr> <td>経過時間(%)</td> <td>限時動作整定値を超えて動作に 至るまでの経過時間を表示</td> </tr> <tr> <td>事故履歴(MAX)</td> <td>電流計測表示と同じ</td> </tr> <tr> <td>設定値変更表示</td> <td>設定変更した値を3秒間表示</td> </tr> </tbody> </table> 動作表示器 R相、T相:瞬時動作、限時動作時に検出時に検 出した相の表示器が黒色→橙色に変化 瞬時:瞬時動作時に表示器が黒色→橙色に変化	項目	機能	電流(A)	入力電流を計測した表示 入力値が大きい相電流を表示	経過時間(%)	限時動作整定値を超えて動作に 至るまでの経過時間を表示	事故履歴(MAX)	電流計測表示と同じ	設定値変更表示	設定変更した値を3秒間表示
項目	機能											
電流(A)	入力電流を計測した表示 入力値が大きい相電流を表示											
経過時間(%)	限時動作整定値を超えて動作に 至るまでの経過時間を表示											
事故履歴(MAX)	電流計測表示と同じ											
設定値変更表示	設定変更した値を3秒間表示											
質量	約1.3~3.3kg	形K2OC-ACN:約1.2kg 形K2OC-AVN:約1.1kg										
準拠規格	JIS C 4602	JIS C 4602										
周囲温度	-20~+60°C	-20~+60°C(ただし、結露・氷結しないこと)										
相対湿度	35~85%RH	30~85%RH(ただし、結露しないこと)										
標高	2000m以下	2000m以下										
付属品	形K2CA-DO□-R2、形K2CA-DO□-F4Iには端子 カバーが付属しております。	全ての形式において端子台に端子カバー付										

■ 定格／性能 (つづき)

項目	生産終了商品 形K2CA-DOシリーズ 形K2CA-DO3シリーズ	推奨代替商品 形K2OC-ACN 形K2OC-AVN
動作電流特性	限時要素: 整定値±5%以内 瞬時要素: 整定値±7%以内	限時要素: 整定値±5% 瞬時要素: 整定値±7%
動作時間特性	限時要素: 最小動作時値、動作時間整定値 10 300%過電流 10s±5%以内 700%過電流 1.52s±7%以内  瞬時要素: 200%過電流 40ms以下	限時要素: 3A、時間目盛: 10整定 ・超反限時特性(EI) 300%: 10s±5%、700%: 1.67s±7% ・強反限時特性(VI) 300%: 6.75s±5%、700%: 2.25s±7% ・反限時特性(NI) 300%: 6.3s±5%、700%: 3.53s±7% ・定限時特性(DT) 300%: 2s±5%、700%: 2s±7% ・形K2CA-DO特性 300%: 10s±5%、700%: 1.52s±7%  瞬時要素: ・200%過電流 50ms以下 ・130%過電流 90ms以下 ・70%過電流 300ms以下 (瞬時3段ON、整定40%)
慣性特性	限時要素を最小動作値とし、動作時間整定値10にて、整定値の1000%、動作時間の90%の電流印加にて不動作	限時要素を最小動作値とし、動作時間整定値10にて、整定値の1000%、動作時間の90%の入力で検出動作しないこと
温度の影響	動作電流: 限時要素、瞬時要素: ±5%以内 (0~40°Cの範囲で20°Cの動作値に対して) 限時要素、瞬時要素: ±10%以内 (-20~0°C、40~60°Cの範囲で20°Cの動作値に対して) 動作時間: 限時要素: ±5%以内 (0~40°Cの範囲で動作時間に対して) ±10%以内(-20~0°C、40~60°Cの範囲で動作時間に対して)	20°Cに対する誤差 0~40°C: ・動作電流(限時、瞬時): ±5%以内 ・動作時間(限時): ±5%以内 (最小誤差±50ms) -20~40°C、40~60°C: ・動作電流(限時、瞬時): ±10%以内 ・動作時間(限時): ±10%以内 (最小誤差±50ms)
周波数の影響	動作電流: 限時要素、瞬時要素: ±5%以内(定格周波数±5%の範囲で、定格周波数の動作時間に対して) 動作時間: 限時要素: ±5%以内(定格周波数±5%の範囲で、定格周波数の動作時間に対して)	定格周波数に対する誤差 定格周波数±5% ・最小動作整定にて動作電流(限時、瞬時): ±5%以内 ・最小動作整定にて限時動作時間: ±5%以内 (最小誤差±50ms) ※入力電流: 整定値の300%、700%入力
耐波形ひずみ	第5高調波30%含有にて電流整定値の80%電流で不動作	歪波特性 限時要素を最小動作値とし、動作時間整定値1で、基本波に対し第5高調波30%含有した電流を整定値の80%印加にて不動作
負荷耐量	100A 1秒間 1分間隔で2回通電	100A1秒間、1分間隔で2回印加し、機械的、電氣的異常のないこと

■ 定格／性能 (つづき)

項目	生産終了商品 形K2CA-DOシリーズ 形K2CA-DO3シリーズ	推奨代替商品 形K2OC-ACN 形K2OC-AVN																		
耐振動	誤動作 振動数 16.7Hz 複振幅1mm 3方向 各10min 耐久 10~25Hz 複振幅2mm 3方向 各2h	限時要素整定値の80%の電流を通電し、表記振動を加えた時、誤動作・誤表示なし <table border="1" data-bbox="917 392 1401 510"> <thead> <tr> <th rowspan="2">振動数 (Hz)</th> <th colspan="3">複振幅mm(加速度m/s<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">加振時間 (s)</th> </tr> <tr> <th>前後</th> <th>左右</th> <th>上下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10</td> <td colspan="3">5 (9.8)</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>16.7</td> <td colspan="3">0.4 (1.96)</td> <td>600</td> </tr> </tbody> </table>	振動数 (Hz)	複振幅mm(加速度m/s <sup>2</sup> )			加振時間 (s)	前後	左右	上下	10	5 (9.8)			30	16.7	0.4 (1.96)			600
振動数 (Hz)	複振幅mm(加速度m/s <sup>2</sup> )			加振時間 (s)																
	前後	左右	上下																	
10	5 (9.8)			30																
16.7	0.4 (1.96)			600																
耐衝撃	誤動作 加速度 98m/s <sup>2</sup> 3方向 各3回 耐久 加速度 294 m/s <sup>2</sup> 3方向 各3回	前後、左右、上下3方向に最大加速300m/s <sup>2</sup> の衝撃を各々2回加えた時、各部に異常なし																		
絶縁抵抗	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気回路一括と外箱間: 100MΩ 以上</li> <li>電気回路相互間: 100MΩ 以上</li> </ul>	DC500Vメガにて <ul style="list-style-type: none"> <li>電気回路一括と外箱間: 100MΩ 以上</li> <li>電気回路相互間: 100MΩ 以上</li> <li>接点回路開極端子間: 100MΩ 以上</li> </ul>																		
耐電圧	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気回路一括と外箱間: 2000V 1min</li> <li>電気回路相互間: 2000V 1min</li> </ul>	商用周波耐電圧 <ul style="list-style-type: none"> <li>電気回路一括と外箱間: 2000V/1min</li> <li>電気回路相互間: 2000V/1min</li> <li>接点回路開極端子間: 2000V/1min</li> </ul>																		
雷インパルス耐電圧	<table border="1" data-bbox="319 936 874 1064"> <thead> <tr> <th>印加箇所</th> <th>波形 (波高値)</th> <th>回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・電気回路 一括と外箱間</td> <td>1.2/50 μs (4.5kV)</td> <td>正負極性に各3回</td> </tr> <tr> <td>・電気回路相互間</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	印加箇所	波形 (波高値)	回数	・電気回路 一括と外箱間	1.2/50 μs (4.5kV)	正負極性に各3回	・電気回路相互間			雷インパルス波形 標準波形 (1.2/50 μs) 印加箇所 <ul style="list-style-type: none"> <li>継電器の電気回路一括と外箱間: 4.5kV/正負各3回</li> <li>電気回路相互間: 4.5kV/正負各3回</li> </ul>									
印加箇所	波形 (波高値)	回数																		
・電気回路 一括と外箱間	1.2/50 μs (4.5kV)	正負極性に各3回																		
・電気回路相互間																				
耐ノイズ	限時要素: ±10以内 瞬時要素: ±15%以内 各部に異常を生じない <table border="1" data-bbox="319 1214 798 1505"> <tbody> <tr> <td>第1次高調波</td> <td>2.5kV (+0%、-10%)</td> </tr> <tr> <td>振動周波数</td> <td>1MHz±10%</td> </tr> <tr> <td>1/2減衰時間</td> <td>3~6サイクル (振動周波数基準)</td> </tr> <tr> <td>繰り返し頻度</td> <td>6~10回/商用周波数の1周期 (非同期)</td> </tr> <tr> <td>試験回路出力インピーダンス</td> <td>200Ω ±10%</td> </tr> </tbody> </table>	第1次高調波	2.5kV (+0%、-10%)	振動周波数	1MHz±10%	1/2減衰時間	3~6サイクル (振動周波数基準)	繰り返し頻度	6~10回/商用周波数の1周期 (非同期)	試験回路出力インピーダンス	200Ω ±10%	下表条件にて繰り返し減衰振動電圧を2秒間印加し各部に異常を生じないこと <table border="1" data-bbox="906 1227 1369 1456"> <tbody> <tr> <td>第1次高調波</td> <td>2.5kV (+0%、-10%)</td> </tr> <tr> <td>振動周波数</td> <td>1MHz±10%</td> </tr> <tr> <td>1/2減衰時間</td> <td>3~6サイクル (振動周波数基準)</td> </tr> <tr> <td>試験回路出力インピーダンス</td> <td>200Ω ±10%</td> </tr> </tbody> </table>	第1次高調波	2.5kV (+0%、-10%)	振動周波数	1MHz±10%	1/2減衰時間	3~6サイクル (振動周波数基準)	試験回路出力インピーダンス	200Ω ±10%
第1次高調波	2.5kV (+0%、-10%)																			
振動周波数	1MHz±10%																			
1/2減衰時間	3~6サイクル (振動周波数基準)																			
繰り返し頻度	6~10回/商用周波数の1周期 (非同期)																			
試験回路出力インピーダンス	200Ω ±10%																			
第1次高調波	2.5kV (+0%、-10%)																			
振動周波数	1MHz±10%																			
1/2減衰時間	3~6サイクル (振動周波数基準)																			
試験回路出力インピーダンス	200Ω ±10%																			
耐電波	限時電流整定値の80%の電流を通電した状態で、150MHz帯、400MHz帯、900MHz帯の出力5W トランシーバで距離0.5mより継電器の正面へ断続し誤動作なし	限時電流整定値の80%の電流を通電した状態で、150MHz帯、400MHz帯、900MHz帯の出力5W トランシーバで距離0.5mより継電器の正面へ断続照射し誤動作なし																		

■操作方法

<p>生産終了商品 形K2CA-DOシリーズ 形K2CA-DO3シリーズ</p>	<p>推奨代替商品 形K20C-ACN 形K20C-AVN</p>																								
<p>各部の名称</p> <p>限時電流整定</p> <p>限時時間整定</p> <p>動作表示器</p> <p>始動・経過時間表示</p> <p>動作ロックボタン</p>	<p>各部の名称</p> <p>瞬時電流整定</p> <p>限時電流整定</p> <p>限時時間整定</p> <p>各種表示LED</p> <p>7セグLED</p> <p>点検用接点</p> <p>設定ディップスイッチ</p> <p>復帰レバー</p> <p>表示選択</p> <p>動作表示器</p> <p>限時ロックスイッチ</p> <p>復帰スイッチ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>瞬時電流整定</td> <td>瞬時動作電流値の整定を行います。</td> </tr> <tr> <td>限時電流整定</td> <td>限時動作電流値の整定を行います。</td> </tr> <tr> <td>限時時間整定</td> <td>限時動作時間の整定を行います。</td> </tr> <tr> <td>表示選択</td> <td>7セグLEDの表示内容と動作履歴の表示整定および動作履歴のリセット操作を行います。</td> </tr> <tr> <td>各種表示LED</td> <td>運転: 内部回路が正常動作時に点灯 始動: 入力電流が限時電流動作整定値を超えた時に点灯</td> </tr> <tr> <td>7セグLED</td> <td>表示選択つまみで設定された内容を表示します。</td> </tr> <tr> <td>点検用接点</td> <td>警報接点と連動し出力します。</td> </tr> <tr> <td>設定ディップスイッチ</td> <td>以下の設定を行います。 周波数切替: 50/60Hz 瞬時特性: 2段/3段 瞬時3段点: 20-40-60-80% 限時特性: EI-VI-NI-DT-DO</td> </tr> <tr> <td>動作表示器</td> <td>動作時に橙色表示になります。 瞬時、R相、T相の3種類あります。</td> </tr> <tr> <td>限時ロックスイッチ</td> <td>押下中、限時動作がロックされます。瞬時動作試験時の限時不要動作を防ぎます。</td> </tr> <tr> <td>復帰レバー (動作ロック)</td> <td>本体動作と表示器を復帰できます。 レバーを押し上げた状態を継続することでトリップ・警報動作がロックされます。 カバーが閉じているときでも操作可能です。</td> </tr> </tbody> </table>	名称	説明	瞬時電流整定	瞬時動作電流値の整定を行います。	限時電流整定	限時動作電流値の整定を行います。	限時時間整定	限時動作時間の整定を行います。	表示選択	7セグLEDの表示内容と動作履歴の表示整定および動作履歴のリセット操作を行います。	各種表示LED	運転: 内部回路が正常動作時に点灯 始動: 入力電流が限時電流動作整定値を超えた時に点灯	7セグLED	表示選択つまみで設定された内容を表示します。	点検用接点	警報接点と連動し出力します。	設定ディップスイッチ	以下の設定を行います。 周波数切替: 50/60Hz 瞬時特性: 2段/3段 瞬時3段点: 20-40-60-80% 限時特性: EI-VI-NI-DT-DO	動作表示器	動作時に橙色表示になります。 瞬時、R相、T相の3種類あります。	限時ロックスイッチ	押下中、限時動作がロックされます。瞬時動作試験時の限時不要動作を防ぎます。	復帰レバー (動作ロック)	本体動作と表示器を復帰できます。 レバーを押し上げた状態を継続することでトリップ・警報動作がロックされます。 カバーが閉じているときでも操作可能です。
名称	説明																								
瞬時電流整定	瞬時動作電流値の整定を行います。																								
限時電流整定	限時動作電流値の整定を行います。																								
限時時間整定	限時動作時間の整定を行います。																								
表示選択	7セグLEDの表示内容と動作履歴の表示整定および動作履歴のリセット操作を行います。																								
各種表示LED	運転: 内部回路が正常動作時に点灯 始動: 入力電流が限時電流動作整定値を超えた時に点灯																								
7セグLED	表示選択つまみで設定された内容を表示します。																								
点検用接点	警報接点と連動し出力します。																								
設定ディップスイッチ	以下の設定を行います。 周波数切替: 50/60Hz 瞬時特性: 2段/3段 瞬時3段点: 20-40-60-80% 限時特性: EI-VI-NI-DT-DO																								
動作表示器	動作時に橙色表示になります。 瞬時、R相、T相の3種類あります。																								
限時ロックスイッチ	押下中、限時動作がロックされます。瞬時動作試験時の限時不要動作を防ぎます。																								
復帰レバー (動作ロック)	本体動作と表示器を復帰できます。 レバーを押し上げた状態を継続することでトリップ・警報動作がロックされます。 カバーが閉じているときでも操作可能です。																								

本案内に記載の仕様・価格は、発行時点のものです。予告なく変更することがありますので、ご了承ください。  
本案内では主に仕様上の変更点を記載しています。ご使用上の注意事項等、ご使用の際に必要な内容につきましては、必ずカタログ、仕様書、取扱説明書、マニュアル等をお読みください。